

平成19年3月23日

各 位

会社名 ユニパルス株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 吉本 喬美  
(コード番号 6842 東証第二部)  
問合せ先 取締役経営統括本部長 和田 倫幸  
TEL 03-5148-3000

連結・個別業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年2月9日の第1四半期財務・業績の概況発表時に公表した連結・単体業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績の修正

(1)平成19年9月期 中間連結業績予想数値の修正(平成18年10月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	2,892	140	58
今回修正予想(B)	2,569	310	67
増減額(B-A)	△323	170	9
増減率	△11.2	121.4	15.5
前中間期(平成18年9月期中間期)実績	1,908	91	74

(注)平成18年9月期は連結初年度であり、期中に連結子会社2社が当社グループに加わっております。

(2)平成19年9月期 中間個別業績予想数値の修正(平成18年10月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	1,825	185	92
今回修正予想(B)	1,832	346	83
増減額(B-A)	7	161	△9
増減率	0.4	87.0	△9.8
前中間期(平成18年9月期中間期)実績	1,460	49	50

(3)平成19年9月期 通期連結業績予想数値の修正(平成18年10月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,398	240	104
今回修正予想(B)	5,377	537	135
増減額(B-A)	△21	297	31
増減率	△0.4	123.8	29.8
前期(平成18年9月期)実績	4,094	153	46

(注)平成18年9月期は連結初年度であり、期中に連結子会社2社が当社グループに加わっております。

(4)平成19年9月期 通期個別業績予想数値の修正(平成18年10月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	3,500	317	167
今回修正予想(B)	3,500	524	133
増減額(B-A)	—	207	△34
増減率	—	65.3	△20.4
前期(平成18年9月期)実績	3,036	152	17

2. 修正理由

(個別)

当中間期の売上高につきましては、ほぼ計画通りに推移しております。

経常利益につきましては、不採算な取引条件の見直しや既存業務内の採算性の改善に注力してきた効果が、特に電子機器製造事業のロジスティクス分野において顕著に見られたこと等により前回公表した業績予想を上回る見込みになり、中間純利益につきましては、繰延税金資産の回収可能性を検査し取り崩しを行ったこと等により前回公表した業績予想を下回る見込みになりました。

通期につきましても、上記の傾向と最近の業況を考慮した結果、売上高につきましては計画通り、経常利益につきましては前回公表した業績予想を上回る見込みになり、当期純利益につきましては前回公表した業績予想を下回る見込みになりました。

以上の理由から、上記の通り業績予想を修正いたします。

(連結)

当中間期の売上高につきましては、電子機器製造事業のメカトロニクス分野及び電設事業において大型案件が下期にずれこんだこと等により前回公表した業績予想を下回る見込みとなりました。

上記の傾向と修正しました個別業績予想とあわせて考慮した結果、経常利益・中間純利益につきましては前回公表した業績予想を上回る見込みになりました。

通期につきましても、最近の業況を考慮した結果、売上高につきましてはほぼ計画通り、経常利益・当期純利益につきましては前回公表した業績予想を上回る見込みになりました。

以上の理由から、上記の通り業績予想を修正いたします。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき判断したものであります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、この予想とは異なる場合があります。

以上